令和８年度 地産地消コーディネーター育成研修会 開催案内
～施設給食と地場産物をつなぐ 人・もの・情報～

令和８年 11 月
一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構
（まちむら交流きこう）

Ⅰ 開催のねらい

地域で生産された地場産物を地域内で活用する「地産地消」の取組は、食材の味や鮮度の良さに加え、産地が近く、生産者の顔が見える安心感などから、各地で定着してきています。

特に、学校、企業、病院、福祉施設等の給食での地場産物活用は、農業振興をはじめ、食育、健康増進、地域社会との連携強化など、さまざまな効果を生み出しています。近年は、食料安全保障の実現、食品ロスの削減、資源循環、SDGs への対応などの観点からも、地産地消への期待は高まっています。

さらに、国においては、令和８年度から保護者負担の軽減を通じた子育て支援に取り組む地方公共団体への支援として、「学校給食費の抜本的な負担軽減」を実施しており、栄養水準の確保や地産地消の推進など、「給食の質の向上」について関係省庁が連携して取り組んでいます。

しかしながら、農林水産業の担い手不足、気候変動などによる生産量の増減、食材費や光熱費などの経費の上昇、調理現場や流通現場の深刻な人手不足など、地場産物の活用を進める上で今日的な課題が生じています。

こうした中で、給食での地場産物の活用を安定的に進めるには、地場産物を使用する「使い手」（施設給食側）と、供給する「作り手」（生産者などの供給側）の双方の課題やニーズを把握し、それらの間をつなぐ「つなぎ手」（地産地消コーディネーター）の存在が重要と考えます。

本研修会は、各地における地場産物活用の一層の拡大に向けて、地産地消をコーディネートできる人材の育成を目的に開催いたします。実践事例における手法や工夫、地域への波及効果などを学ぶことを通じて、給食での地産地消の意義や調整役の役割等の理解を深め、給食での地場産物活用の拡大を図ります。

Ⅱ 実施内容

１ 開催日時・場所（下記「Ⅲ会場のご案内」を参照）

※両会場とも、１日目は座学、２日目は現地研修です。

（1）埼玉会場（川越市）

開催日時　令和９年 １月 21 日（木） ～22 日（金）
開催場所　（１日目） ウェスタ川越２階「会議室１」
（２日目） 川越市立菅間第二学校給食センター、川越総合卸売市場ほか

（2）奈良会場（奈良市・宇陀市）

開催日時　令和9年 ２月４日（木） ～５日（金）
開催場所　（１日目） 奈良県コンベンションセンター2 階「206」
（２日目） 宇陀市立学校給食センター、まほろばキッチン橿原店（JA ならけん）ほか

2 開催内容

別紙プログラムをご参照ください（今後、内容に変更が生じる場合もございます）。

3 参加方法

①会場参加

埼玉会場・奈良会場とも、参加定員は、1 日目50名程度、2 日目30名程度です。

②オンライン参加

ライブ配信とアーカイブ配信でご視聴できます（1 日目の座学のみ）。定員はありません。

4 参加について（お申込み方法など）

（1）研修会への参加は無料ですが、いずれも事前登録制です（ただし、現地研修の給食代は実費）。

（2）お申込みは、下記のいずれかの方法で、事務局にお申込みください。

・別紙「参加申込書」をメールまたは FAX で送信

・「参加申込フォーム」（Google フォーム）から申込

・メール本文に必要事項を記入して送信（必要事項：都道府県・市町村名、所属・部課名・ご職業等、お名前、ご連絡先（電話、メールアドレス）、参加希望内容）

（3）お申込み受付後、1 週間程度で受付メールをお送りします。メールが届かない場合はご連絡ください。

（4）会場参加の申込締切は、開催 1 週間前です。ただし、定員になり次第、締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

（5）現地研修では、給食試食を予定しています。給食代は、当日の受付でお預かりいたします（埼玉会場366円、奈良会場308円）。

（6）アーカイブ配信は、配信終了日（令和 9 年 3 月末）まで、お申込み・ご視聴いただけます。

（7）アーカイブ配信は、過去の研修会の内容もご覧いただけます。

5 参加に当たっての留意事項

（1）会場参加について

・2 日間を通じてご参加ください。2 日目のみのご参加は原則として承りません。

・会場までの交通機関、宿泊については各自でご手配・ご負担ください。

・感染症などの拡大防止のため、当日体調不良や発熱などの症状がある方は参加をご遠慮ください。

（2）オンライン参加（ライブ配信、アーカイブ配信の視聴）について

・ご視聴は、パソコン、タブレット、スマートフォンなどをご利用ください。

・ご視聴にはインターネット環境が必要です。データ通信量などは各自ご注意ください。

・セキュリティの関係で動画配信サービス（YouTube 等）にアクセスできない場合もあります。その際は、アクセス可能な端末（スマートフォン等）を利用してご視聴ください。

・配信動画の録画および録画した動画の視聴・二次使用は、ご遠慮ください。

Ⅲ　会場のご案内

【埼玉会場】 ウェスタ川越 2 階「会議室 1」



（住所）
〒350－1124
埼玉県川越市新宿町 1-17-17

（公式サイト）
https://www.westa-kawagoe.jp/

（交通アクセス）
●JR 川越線、東武東上線「川越駅」西口より徒歩約5分
●西部新宿線「本川越駅」より徒歩約15分

【奈良会場】 奈良県コンベンションセンター2 階「206会議室」



（住所）
〒630-8013
奈良県奈良市三条大路一丁目 691-1

（公式サイト）
https://www.nara-cc.jp/index.html

（交通アクセス）
●近鉄・新大宮駅より徒歩約10分

※駐車場の情報等は、公式サイトをご参考ください。

Ⅳ　主催者・事務局 （お問合せ・お申込み先）

一般財団法人都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう） 業務部 地域活性化チーム
〒101-0044　東京都千代田区鍛冶町 1-9-11 石川 CO ビル 3 階
電話：03-6206-0956　FAX 番号：03-6381-0739　E-Mail：chisan@kouryu.or.jp

▸開催案内・参加申込書など　https://www.kouryu.or.jp/service/chisanchisho.html
▸参加申込フォーム （Google フォーム） https://forms.gle/QyrE74M7TtCUb9PL8

プログラム(案)

令和８年度 地産地消コーディネーター育成研修会－埼玉会場

「施設給食と地場産物をつなぐ人・もの・情報」

開催日：令和９年1月21日(木)～22日(金)

■1日目

時 間	項 目	内 容(敬称略・仮題)
13:30	**開会・挨拶**	
13:40	**話題提供**	**農林水産省から関連施策のご紹介**
14:00～14:40 (40分)	**講 座 1**	**「給食コーディネーターとしての役割と取り組み」** 飯綱町 給食コーディネーター 青山純子(長野県)
14:45～15:25 (40分)	**講 座 2**	**「学校給食を中心とした地産地消の取り組み」** 宮古島市 地産地消コーディネーター 名嘉真清美(沖縄県)
15:25～(10 分)	**休憩**	
15:35～16:15 (40分)	**講 座 3**	**「川越市の学校給食での地場産物活用と食育の取り組み」** 川越市教育委員会学校教育部 学校給食課長 依田俊一 (埼玉県)
16:20～17:00 (40分)	**講 座 4**	**「寒川町での町内産米の使用拡大と給食用加工の取り組み」** 寒川町教育委員会 教育施設給食課 井上貴律(神奈川県)
17:00～17:25 (25 分)	**質疑応答 講座総括**	**テーマ：これからの地場産物活用に向けて**
17:30	**1日目終了**	事務連絡(2 日目スケジュールなど)

■2日目

時 間	項 目	内 容(敬称略)
9:00	**集 合**	**ウェスタ川越**
9:15	**出 発**	※貸し切りバスで移動
9:30～12:30	**現地研修 1**	**川越市菅間第二学校給食センター(視察・給食試食)** ※施設見学と併せて、献立や地場産物活用の工夫等についてお話をお聞きします。
13:00～14:00	**現地研修 2**	**埼玉川越総合地方卸売市場**
14:30～15:30	**見学**	**あぐれっしゅ川越(JA いるま野)**
16:00	**終了・解散**	**ウェスタ川越**

※諸般の事情により、今後、内容に変更が生じる場合もございますので、予めご了承ください。

※解散時刻は予定です。天候や当日の交通事情により遅れも予想されます。お帰りの交通は余裕をもってご手配ください。

プログラム(案)

令和８年度 地産地消コーディネーター育成研修会－奈良会場

「施設給食と地場産物をつなぐ人・もの・情報」

開催日：令和９年2月4日(木)～5日(金)

■1日目

時 間	項 目	内 容(敬称略・仮題)
13:30	**開会・挨拶**	
13:40	**話題提供**	**農林水産省から関連施策のご紹介**
14:00～14:40 (40分)	**講 座 1**	**「奈良県内における学校給食での地場産物活用の取り組み」** 奈良県教育委員会事務局 体育健康課 係長 棚橋 恵美
14:45～15:25 (40分)	**講 座 2**	**「奈良県内の地場産物活用 実践事例」** **①宇陀市の取組** 宇陀市立榛原小学校 栄養教諭 松生 輝子 宇陀市立学校給食センター職員 辻 忠昭 **②天川村の取組** 天川村立天川小中学校 学校栄養職員 辰己 明子
15:25～(10 分)	**休憩**	
15:35～16:15 (40分)	**講 座 3**	**「学校給食の食材供給を支える直売所の役割」** 道の駅かなん 駅長 石原 佑也(大阪府河南町)
16:20～17:00 (40分)	**講 座 4**	**「民間の力で目指す、給食の地産地消 100%」** 備前福岡の市圏地産地消推進協議会 会長 大倉 秀千代(岡山県瀬戸内市)
17:00～17:25 (25 分)	**質疑応答 講座総括**	**テーマ：これからの地場産物活用に向けて**
17:30	**1日目終了**	事務連絡(2 日目スケジュールなど)

■2日目

時 間	項 目	内 容(敬称略)
8:20	**集 合**	**JR 奈良駅西口ロータリー(予定)**
8:30	**出 発**	※貸し切りバスで移動(約 1 時間)
9:30～12:30	**現地研修 1**	**宇陀市立学校給食センター(視察・給食試食)** ※施設見学と併せて、献立や地場産物活用の工夫等についてお話をお聞きします。
13:00～14:00	**現地研修 2**	**生産者訪問** ※学校給食の供給を担う生産者のお話をお聞きします。
14:30～15:30	**見学**	**まほろばキッチン橿原店(JA ならけん)**
16:00	**終了・解散**	

※諸般の事情により、今後、内容に変更が生じる場合もございますので、予めご了承ください。

※解散時刻は予定です。天候や当日の交通事情により遅れも予想されます。お帰りの交通は余裕をもってご手配ください。